

平成26年度都市公園運営管理報告(年間)

指定管理者名: 国際総合学園・都市緑花センターグループ

都市公園名	新潟県立植物園
-------	---------

		第1四半期(人)	第2四半期(人)	第3四半期(人)	第4四半期(人)	累計(人)
入場者数	園内	82,807	57,850	52,970	30,171	223,798
	有料公園施設(再掲)	23,823	14,481	20,285	11,777	70,366
	計	-	-	-	-	-

	主な内容	第1四半期				第2四半期				第3四半期				第4四半期				累計				
		電話(件)	来所(件)	E-mail(件)	計	電話(件)	来所(件)	E-mail(件)	計	電話(件)	来所(件)	E-mail(件)	計	電話(件)	来所(件)	E-mail(件)	計	電話(件)	来所(件)	E-mail(件)	計	
問い合わせ件数	開館・休館日、所在地、交通アクセス、催事、植物等に関すること	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
苦情件数	テレビ出演時の職員の服装について	1	0	0	1	0	0	0	0	0	4	0	4	0	2	0	2	1	6	0	7	
要望件数	迷い鶏の捕獲について	0	0	1	1	0	3	0	3	0	4	0	4	0	6	0	6	0	13	1	14	

※問い合わせ件数は統計をとっていません。

行為許可	件数(件)	金額(円)	内減免		件数(件)	金額(円)	内減免		件数(件)	金額(円)	内減免		件数(件)	金額(円)	内減免		件数(件)	金額(円)	内減免	
			件数(件)	金額(円)			件数(件)	金額(円)			件数(件)	金額(円)			件数(件)	金額(円)			件数(件)	金額(円)
			物品の販売・頒布	15			12,920	0			0	4			3,040	0			0	9
競技会・集会等の催し	4	177,192	1	136,712	2	486,450	1	471,040	0	0	0	0	0	0	0	0	6	663,642	2	607,752
ロケーション又は業としての写真撮	0	0	0	0	1	630	0	0	1	630	0	0	2	1,260	0	0	4	2,520	0	0

※内訳書を添付すること

	第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期	
	回数(回)	主な内容	回数(回)	主な内容	回数(回)	主な内容	回数(回)	主な内容
地域・住民との連携活動	-	・ボランティア受入れ(週4回) ・友の会との連携 ・愛好会との展示共催 ・新潟商工会議所との協働による緑化活動 ・新潟市等との連携(「にいつ花ふるフェスタ」等)	-	・ボランティア受入れ(週4回) ・友の会との連携 ・愛好会との展示共催 ・新潟商工会議所との協働による緑化活動 ・新潟市等との連携(「にいつ花ふるフェスタ」等)	-	・ボランティア受入れ(週4回) ・友の会との連携 ・愛好会との展示共催 ・新潟商工会議所との協働による緑化活動 ・新潟市等との連携(「にいつ花ふるフェスタ」等)	-	・ボランティア受入れ(週4回) ・友の会との連携 ・愛好会との展示共催 ・新潟地区公民館との共催 ・食と花の世界フォーラム(にいがたとの共催(「クリスマスローズ展」等)
関係機関との調整会議等	-	新潟地域振興局新潟地域整備部等と適宜連絡調整	-	新潟地域振興局新潟地域整備部等と適宜連絡調整	-	新潟地域振興局新潟地域整備部等と適宜連絡調整	-	新潟地域振興局新潟地域整備部等と適宜連絡調整

有料公園施設	第1四半期					第2四半期					第3四半期					第4四半期					累計				
	利用回数(回)	利用者数(人)	利用料金(円)	内減免		利用回数(回)	利用者数(人)	利用料金(円)	内減免		利用回数(回)	利用者数(人)	利用料金(円)	内減免		利用回数(回)	利用者数(人)	利用料金(円)	内減免		利用回数(回)	利用者数(人)	利用料金(円)	内減免	
				利用回数(回)	利用者数(人)				利用回数(回)	利用者数(人)				利用回数(回)	利用者数(人)				利用回数(回)	利用者数(人)				利用回数(回)	利用者数(人)

※内訳書を添付すること

自主事業名	第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期			
	参加者数(人)	主な内容	参加者数(人)	主な内容	参加者数(人)	主な内容	参加者数(人)	主な内容		
春の植物園まつり	22,287人 ※開催日の来園者合計	バックヤードツアー、寄せ植え教室、園芸相談、体験教室、物販(植物、食品、古本市)等	秋の植物園まつり	5,661人 ※開催日の来園者合計	バックヤードツアー、オオオニバス試乗体験、花と緑の体験教室、園芸相談、物販(植物、食品、古本市)、アキハアウトラスポーツフェスタ	クリスマスナイトコンサート	推計観客数2日間計400人	21日バリチューパコンサート 22日クラリネットアンサンブル	特別展示「～新潟の草花～雪割草展」 1,831人 ※開催日の入館者合計	日本に分布する雪割草の展示と解説、雪割草の栽培の歴史、雪割草の花形の変異の解説など

自己評価結果
別紙「平成26年度 新潟県立植物園の管理・運営に関する評価結果について」のとおり

## 様式2

## 行為許可状況

公園名:新潟県立植物園
指定管理者名:国際総合学園・都市緑花センターグループ

区 分	累計	
	件数	使用料(円)
1 物品の販売・頒布	33	47,120
2 競技会、集会等の催し (新潟スタジアム2階ラウンジ・パントリー)		
3 競技会、集会等の催し(その他 計)	6	663,642
(1)テント設置	3	187,818
(2)その他(チャリティーイベント)	2	4,784
(3)その他(ヨガ教室、アキハ・アウトドアスポーツフェスタ)	1	471,040
(4)その他(	0	0
4 ロケーション	0	0
5 写真撮影	4	2,520
6 新潟スタジアム内広告物表示 (常設看板除く)		
合計	43	713,282

※ 公園ごとに別葉としてください。

※ 『3競技会、集会等の催し(その他)』中、『テント設置』以外の項目については、括弧内に具体的な内容を記載してください。

※ 件数について

・『テント設置』の件数については、申請・許可の単位(テント数張で1申請の場合、1件)としてください。

・『新潟スタジアム内広告物表示(常設看板除く。)]の件数については、1看板で1件としてください。

・『3競技会、集会等の催し(その他)』で件数の取り扱いに疑義がある場合は、都市政策課担当者まで連絡願います。

## 公園内行為許可一覧

申請者	目的	期間	使用する公園施設	内容	金額(円)	内減免額(円)
※※※※※	※※※※※	H26.4.1	園地	※※※※※	760	0
※※※※※	※※※※※	H26.4.3	園地	※※※※※	2280	0
※※※※※	※※※※※	H26.4.8	園地	※※※※※	760	0
※※※※※	※※※※※	H26.4.15	園地	※※※※※	760	0
※※※※※	※※※※※	H26.4.22	園地	※※※※※	760	0
※※※※※	※※※※※	H26.4.27	園地	※※※※※	760	0
※※※※※	※※※※※	H26.4.29	温室	※※※※※	760	0
※※※※※	※※※※※	H26.5.3~5.6	園地	※※※※※	35,696	0
※※※※※	※※※※※	H26.5.13	園地	※※※※※	760	0
※※※※※	※※※※※	H26.5.20	園地	※※※※※	760	0
※※※※※	※※※※※	H26.5.25	園地	※※※※※	760	0
※※※※※	※※※※※	H26.5.27	園地	※※※※※	760	0
※※※※※	※※※※※	H26.5.27	園地	※※※※※	4,232	0
※※※※※	※※※※※	H26.5.30~6.2	園地	※※※※※	136,712	136,712
※※※※※	※※※※※	H26.6.3	園地	※※※※※	760	0
※※※※※	※※※※※	H26.6.17	園地	※※※※※	760	0
※※※※※	※※※※※	H26.6.14	園地	※※※※※	552	0
※※※※※	※※※※※	H26.6.18	園地	※※※※※	760	0
※※※※※	※※※※※	H26.6.24	園地	※※※※※	760	0
※※※※※	※※※※※	H26.7.1	園地	※※※※※	760	0
※※※※※	※※※※※	H26.7.8	園地	※※※※※	760	0
※※※※※	※※※※※	H26.7.22	園地	※※※※※	760	0
※※※※※	※※※※※	H26.9.10	園地	※※※※※	760	0
※※※※※	※※※※※	H26.9.20~9.21	園地	※※※※※	15410	0
※※※※※	※※※※※	H26.9.20	園地	※※※※※	471040	471040
※※※※※	※※※※※	H26.9.28	温室・園地	※※※※※	630	0
※※※※※	※※※※※	H26.11.9	園地	※※※※※	760	0
※※※※※	※※※※※	H26.11.16	園地	※※※※※	760	0
※※※※※	※※※※※	H26.11.22~24	園地	※※※※※	2280	0
※※※※※	※※※※※	H26.11.29~30	園地	※※※※※	1520	0
※※※※※	※※※※※	H26.11.30	園地	※※※※※	760	0
※※※※※	※※※※※	H26.12.7	園地	※※※※※	760	0

## 公園内行為許可一覧

申請者	目的	期間	使用する公園施設	内容	金額(円)	内減免額(円)
※※※※※	※※※※※	H26.12.14	園地	※※※※※	760	0
※※※※※	※※※※※	H26.12.18	植物園内温室	※※※※※	630	0
※※※※※	※※※※※	H26.12.21	園地	※※※※※	760	0
※※※※※	※※※※※	H26.12.23	園地	※※※※※	760	0
※※※※※	※※※※※	H27.1.11	植物園ドーム	※※※※※	630	0
※※※※※	※※※※※	H27.2.17	観賞温室第3室	※※※※※	9120	0
※※※※※	※※※※※	H27.3.12	公園施設	※※※※※	630	0
※※※※※	※※※※※	H27.3.21	園地	※※※※※	9120	0
※※※※※	※※※※※	H27.3.21	園地	※※※※※	1520	0
※※※※※	※※※※※	H27.3.22	園地	※※※※※	760	0
※※※※※	※※※※※	H27.3.28	園地	※※※※※	1520	0
計					713,282	607,752

## 平成 26 年度 新潟県立植物園の管理・運営に関する評価結果について

平成 27 年 3 月 17 日

新潟県立植物園評価委員会

平成 27 年 2 月 26 日（木）に開催した評価委員会において、観賞温室等の施設視察を行ったのち、平成 26 年 4 月以降の事業に関する「管理、運営の実施状況」「アンケート調査結果」「内部評価結果」をもとに意見交換を行った。

その評価結果は下記のとおりである。

記

### 【管理運営に関する評価】

- ① 植物園の管理運営は、適切に行われている。
- ② 従前に意見を付した事項についても、改善されている。

### 【今後の管理運営に生かしていただきたい意見】

- ① アザレアは、新潟ならではの花であり当を得た展示である。新潟を特徴づける花であり多くの人に知って頂きたいと思っている。また新春の古典園芸植物展は『植物園として力を入れて準備したが入館者が少なかった』との報告であったが、古典園芸植物はこのままではいずれ絶える傾向にある。展示にかけた経費や皆さんの思いや苦労を残すためにも、現実には難しいこともあると思うが、是非出版物として残し、後々、皆さんに知らせていくといった形にできないか。更には植物園背後の秋葉丘陵にも着目して欲しい。
- ② 展示、サイン、デザインについて、5 年くらい前と比較し非常に水準が上がっている。鉢が見え無い様に覆いをし、背景、パネルの位置も配慮するなど、皆さんのご努力がよく表れている。行政としては（入館者の）人数が大事かもしれないが、数字の上ではあらわれない部分も評価してもらい、行政と皆さんと協同して、より良い植物園を目指すことを期待している。
- ③ 植物園の皆さんは、非常によくやっており私は尊敬している。植物園の取り組む 4 つの項目に「四季を通じて楽しむ」「教育」「貴重な植物の保全」「園芸産業に貢献」を上げておられるが、全くその通りである。何はともあれ人と教育が大事である。入館者の多い園だけがいい植物園か？と私は常に言っているところである。
- ④ 冬の植物園も素晴らしく、心の安らぎを覚える豊かな自然空間である。12 月のそり遊びも視点を変えた有効利用の方法である。高齢化社会の中で高齢者ボランティアを活用して子供の指導をすることもできる。子供＝来た道、年寄＝行く道、の心である。今後、植物園を耐震補強して、災害時の利用に備える視点も重要である。
- ⑤ 植物園の内部評価案で『入館者が目標数に達していない』との説明があったが、目標値そのものが適正なのか。これだけの施設と展示内容で、結果が、利用が少ないではもったいない。地元との結び付きを高めて、まずは地元秋葉区からの利用を増やし、秋葉区の誇れる施設となってほしい。

以上

### 【新潟県立植物園評価委員会 委員】

石沢 進（積雪地域植物研究所主宰・元新潟大学理学部教授）

大倉 宏（美術評論家・砂丘館館長）

小林 正夫（（社）日本家庭園芸普及協会技術顧問・長岡市緑花センター長）

青山 清道（NPO 法人にいがた NGO ネットワーク理事・元新潟大学災害・復興科学研究所教授）

佐野 明（技術士・建設部門：都市および地方計画、公園緑地・日絨土木工業㈱顧問）

# 平成26年度県立植物園 内部評価(案)

(目標値:年間、実績値:平成26年4月～27年1月の実績値+2～3月の見込値)  
 \*内部評価表の数値は、年度終了時に平成27年3月31日の確定値で修正します。

中項目	評価内容	単位	目標値	実績値	達成率	評価		
1. 施設利用	①入園者数	人	255,000	220,000	86.3%	○		
	②入館者数	人	92,000	73,000	79.3%	×		
	③アンケート調査結果	満足・普通	313	263	84.0%	○	満足(213人)、普通(50人)、不満(11人)、無回答(39人) 計213人	
2. 経営	④入館料収入	円	32,000,000	17,000,000	53.1%	×	参考(H25年度 19,049,500円)	
3. 環境への配慮	⑤コピー用紙	枚	99,300	82,908	83.5%	○	ISO14001を準用結果 参考(H25実績:90,358枚)	
	⑥刈草、剪定枝のリサイクル率	%	100	100	100.0%	○	ISO14001を準用結果 参考(H25実績:100%)	
4. 広報	ホームページ	⑦情報更新回数	回	52	88	169.2%	○	毎週更新を目標値とする。(365日÷7日/回=52回)
		⑧広報誌等の発行	回	14	15	107.1%	○	植物園だより5回、催事案内4回、園内見所マップ6回、
5. 企画展示	第2温室	⑨実施回数	回	9	9	100.0%	○	
	第3温室住宅内展示	⑩実施回数	回	20	20	100.0%	○	外部団体+友の会+博物館実習生
6. イベント		⑪実施回数	回	7	7	100.0%	○	春秋植物園まつり2回、夏冬夜間開園2回、バックヤードツアー、花ふるフェスタ、講演会、
7. 普及啓発・教育	花と緑の相談コーナー 花と緑の教室	⑫相談所開設(専任相談員)	回	104	104	100.0%	○	毎週2回開催を目標値とする(52週×2回)
		⑬実施回数	回	40	63	157.5%	○	年間39回開催+友の会24回開催
	体験教室 学校・生涯教育	⑭目標=定員、実績=参加者	人	925	623	67.4%	×	第3四半期までの実績で55回599人、第4四半期295人見込
		⑮開催回数	回	25	59	236.0%	○	
	インターンシップ・博物館実習生	⑯出張講習回数	回	—	39	—	—	小学校総合学習、出前教室、農業大学校、中高年大学
		⑰受入学校数	校	4	6	150.0%	○	博物館実習(6大学)、インターンシップ(0大学)、
	クイズアドベンチャー 展示解説	⑱受入人数	人	8	7	87.5%	○	博物館実習(7名)、インターンシップ(0名)、
		⑲入れ替え回数	回	—	4	—	—	通年実施。展示や季節毎にクイズを入れ替え
	⑳熱帯ドーム・企画展示実施回数	回	150	200	133%	○	熱帯ドーム・企画展示解説を年間150回	
	8. 調査研究	開花・結実調査	21調査回数	回	36	36	100%	○
園芸史調査		22資料の収集	点	50	58	116%	○	
県内外の自然関連団体の情報収集		23調査収集資料数	点	100	114	114%	○	県内外から送付される情報誌等を含むとそれ以上になる。
絶滅危惧植物の収集		24収集植物種類数	種	10	10	100%	○	毎年10種以上
植物の収集		25収集植物種類数	種	100	170	170%	○	毎年100種以上
9. 地域との連携	ボランティア活動	26受け入れ延べ日数	日	163	197	121%	○	会員登録数 33名 (H25年度 33名)
		27延べ人数	人	(昨年度)672	809	125%	○	
合計(○の数)							22/25 (22/25) × 100%=88% 評価 ④	

## <その他参考記載>

参考1 友の会	(前年度との比較)	会員登録数	人	(昨年度)213	210	97%	○	
	(前年度との比較)	イベント回数	回	(昨年度)10	10	100%	○	
参考2 利用者	入園者数 (過去5年間(H18~H22)平均の入園者数との比較)	人	185,395	220,000	118.7%	○		
	入館者数 (過去5年間(H18~H22)平均の入館者数との比較)	人	68,743	73,000	106.2%	○		

## ※評価点判断基準

評価点数	判断基準	判断の目安
5	目標を達成している。	極めて適切に行われ、大きな成果を上げている。
④	目標に近い品質、成果を得ている。	適切に行われ、十分な成果を得ている。 (目標の80%程度の成果を得ている。)
3	目標には届かないが、当組織の発揮するべき技術力から見て、許容範囲。	一通り行われ、一応の成果を得ている。 (目標の60%程度の成果を得ている。)
2	当組織としては、やや不本意な状況	ほぼ一通りに行われ、ある程度の成果を得ている。 (目標の50%程度の成果しか得ていない。)
1	当組織としては、不本意な状況	不十分に行われ、成果はほとんどない。 (目標の30%以下の成果しか得ていない。)

## 平成26年度 新潟県立植物園 収支決算報告

(単位:円)

項 目	年間予算額	実績	差異	備考
指定管理委託料収入	249,006,000	249,006,000	0	
利用料金収入	32,472,000	17,641,466	14,830,534	
有料公園施設使用料	32,369,000	17,535,936	14,833,064	
行為許可使用料	103,000	105,530	▲ 2,530	
事業収入 計	281,478,000	266,647,466	14,830,534	

(単位:円)

項 目	年間予算額			備考
		実績	差異	
維持管理費	267,285,000	252,718,811	14,566,189	
人件費	74,912,000	78,594,598	▲ 3,682,598	
正規職員	56,523,000	55,791,433	731,567	
臨時職員等	9,097,000	12,081,674	▲ 2,984,674	
福利厚生費	9,292,000	10,721,491	▲ 1,429,491	
事業費	130,703,000	123,826,256	6,876,744	
光熱水費	33,320,000	38,831,664	▲ 5,511,664	
電気料	9,972,000	10,389,181	▲ 417,181	
ガス料	19,576,000	24,811,656	▲ 5,235,656	
上下水道料	3,772,000	3,630,827	141,173	
展示・普及啓発	18,365,000	16,714,515	1,650,485	
作業員賃金	1,960,000	1,768,457	191,543	
原材料費	3,166,000	2,414,318	751,682	
委託料	13,239,000	12,531,740	707,260	
調査・研究	130,000	458,225	▲ 328,225	
原材料費	130,000	6,785	123,215	
委託料	0	451,440	▲ 451,440	
植物管理	37,346,000	31,110,153	6,235,847	
作業員賃金	23,242,000	20,968,848	2,273,152	
原材料費	1,755,000	1,274,205	480,795	
委託料	12,349,000	8,867,100	3,481,900	
施設管理	31,101,000	27,456,932	3,644,068	
委託料	31,101,000	27,456,932	3,644,068	
清掃	9,157,000	8,088,367	1,068,633	
作業員賃金	2,800,000	2,526,367	273,633	
委託料	6,357,000	5,562,000	795,000	
警備業務	1,284,000	1,166,400	117,600	
委託料	1,284,000	1,166,400	117,600	
事務費	54,986,000	45,317,787	9,668,213	
修繕費	6,684,000	4,980,170	1,703,830	
一般管理費等経費	14,193,000	12,667,000	1,526,000	
管理運営経費計	281,478,000	265,385,811	16,092,189	

(単位:円)

項 目	事業収入 計	管理運営経費 計	差異
当期収支差額	266,647,466	265,385,811	1,261,655